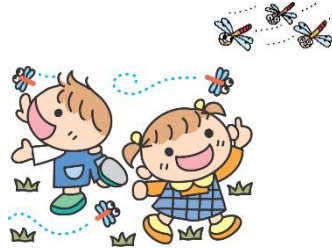


# 給食だより

アップルナースリー保育園

9月  
September



## ～食中毒について～



夏になり、食中毒発生のニュースが多く取り上げられています。感染経路として、菌に汚染された食品や、患者の便で汚染された手を介して起こります。0-157に限らず、食中毒は1年を通してみられ、乳幼児は抵抗力が弱く重症化する事もあります。

予防として、トイレ後や調理前、食事の前などこまめに手洗いを実施する事。加熱を十分行う事。残った料理で、常温放置したものや時間が経って少しでも危ないと思う場合は食べない。などがあげられます。

園では、新鮮な食材を選び、洗浄・消毒・加熱など細心の注意をはらい給食を提供しています。

ご家庭でも、予防対策をして食中毒を起こさないように注意しましょう。

水筒には茶渋や、パッキンにはカビが発生することもある為、定期的な漂白も効果的です。



## ～非常食について～



9月1日は防災の日です。

非常食には、水・米（アルファ米）・パン・缶詰・ビスケット・チョコレートなどがあげられます。

災害時など、子どもは環境の変化により精神的不安定になりやすいため、食べなれていない非常食だけでなく、食べなれたお菓子を常備しておくことも大切です

日常的に食べ慣れているお菓子を

賞味期限ごとに買い替え備えましょう。



## ～絵本を通じて食育を～

読書の秋になります。絵本に出てくる食べ物のイメージは、ワクワクとした気持ちとともに食への関心を高めます。

「食」は、生きることの基本です。絵本の世界から、実際の食べ物を見て料理を味わうことで、子どもの心の中深く「食」が刻まれていくことでしょう。絵本を通じて食べる楽しさや作る面白さ、好き嫌いの克服や食事マナーなど、「食の世界」を広げてあげたいものです。

小さい子には、食べ物の絵が多くかかれたものや興味がわく絵がかかれた絵本を見せるのもよいと思います。

子どもたちに、絵本と食べ物との出会いを体験させてみては。

